

A 基本的事項について

問1 定年退職時の適用俸給表（1つだけ選択）

☐ 1 行政職(一)	☐ 10 教育職(二)
☐ 2 行政職(二)	☐ 11 研究職
☐ 3 専門行政職	☐ 12 医療職(一)
☐ 4 税務職	☐ 13 医療職(二)
☐ 5 公安職(一)	☐ 14 医療職(三)
☐ 6 公安職(二)	☐ 15 福祉職
☐ 7 海事職(一)	☐ 16 専門スタッフ職
☐ 8 海事職(二)	☐ 17 指定職
☐ 9 教育職(一)	☐ 18 行政執行法人

問2 現在の居住地（1つだけ選択）

※令和5年9月1日現在の状況を回答してください。

☐ 1 東京都区部
☐ 2 大都市（東京都区部を除く政令指定都市）
☐ 3 中都市（大都市を除く人口15万人以上の市）
☐ 4 小都市（人口5万人以上15万人未満の市）
☐ 5 上記以外の市（人口5万人未満の市）、町村
☐ 6 国外

→ シート「B定年退職後の就労希望状況について」の問3へ進んでください。

B 定年退職後の就労希望状況について

※定年退職時の状況を回答してください。

問3 定年退職後の就労希望（1つだけ選択）

定年退職後も働きたいと思ったかについて、現在の就労状況にかかわらずお答えください。

- | | |
|---|-------------|
| ☐ 1 定年退職後も働きたいと思った | -----▶問4へ |
| ☐ 2 定年退職後は働きたいと思わなかった | -----▶Cの間7へ |

問4～問6は、問3で1を選択された方（就労を希望）のみ回答してください。

問4 働きたいと思った理由（当てはまるもの全てを選択）

- | |
|---|
| ☐ 1 日々の生計維持のために必要 |
| ☐ 2 経済的により豊かな生活を送りたい |
| ☐ 3 社会との接点や生活の張り・生きがいを持ちたい |
| ☐ 4 仕事を通じて社会や職場に貢献したい |
| ☐ 5 健康維持のために必要 |
| ☐ 6 資格・技術を活用したい |
| ☐ 7 その他 |

問5 何歳まで働きたいと思ったか（1つだけ選択）

- | |
|---|
| ☐ 1 65歳まで働きたい |
| ☐ 2 70歳まで働きたい |
| ☐ 3 年齢に関係なく、働けるうちはいつまでも働きたい |
| ☐ 4 特に決めていない |
| ☐ 5 その他 |

問6 働きたいと思った勤務形態（1つだけ選択）

- | |
|---------------------------------|
| ☐ 1 フルタイム勤務 |
| ☐ 2 短時間勤務 |
| ☐ 3 問わなかった |

→ シート「C現在の就労状況について」の間7へ進んでください。

C 現在の就労状況について

※令和5年9月1日現在の状況を回答してください。

問7 現在の就労状況（1つだけ選択）

☐ 1 フルタイム勤務	-----▶問10へ
☐ 2 短時間勤務	-----▶問9へ
☐ 3 収入を伴う仕事に就いていない	-----▶問8へ

問8は問7で3を選択された方（就労していない方）のみ回答してください。

問8 現在収入を伴う仕事に就いていない理由（当てはまるもの全てを選択）

☐ 1 仕事以外にやりたいことがある	-----▶Dの問19へ
☐ 2 働かなくても生活していける	
☐ 3 自分の健康状態に不安がある	
☐ 4 家族の健康状態など家庭の事情を抱えている	
☐ 5 仕事をする意欲がない	
☐ 6 適当な仕事に就けない、求職中	
☐ 7 しばらく休んだ後、また考えたい	
☐ 8 その他	

問9は問7で2を選択された方（短時間勤務の方）のみ回答してください。

問9(1) 短時間勤務となった事情（当てはまるもの全てを選択）

☐ 1 仕事以外にやりたいことがあった
☐ 2 退職で一区切りついたので、仕事量を減らしたいと思った
☐ 3 自分の健康状態を考慮した
☐ 4 家族の健康状態など家庭の事情を考慮した
☐ 5 後進のポストや仕事を奪いたくないと思った
☐ 6 フルタイム勤務を希望したが、勤務条件が希望と合致しなかった
☐ 7 その他

(2) あなたの1週間当たりの勤務時間（超過勤務を除く。）（1つだけ選択）

☐ 1 週31時間（概ね週4日勤務程度）以上
☐ 2 週23時間15分以上週31時間未満（概ね週3日勤務程度）
☐ 3 週20時間以上週23時間15分未満
☐ 4 週20時間未満

問10は問7で1又は2を選択された方（収入を伴う仕事に就いている方）のみ回答してください。

問10 現在の就労先（1つだけ選択）

☐ 1 国の機関（行政執行法人を含む。）の暫定再任用職員	----->問11へ ----->問16へ
☐ 2 国や地方公共団体等の公的機関（1を除く）	
☐ 3 民間企業	
☐ 4 NPO法人等	
☐ 5 士業等資格を活用した独立	
☐ 6 自営業（5の独立を除き農業を含む。）	
☐ 7 その他	

問11～問15は問10で1を選択された方（国の機関（行政執行法人を含む。）の暫定再任用職員）のみ回答してください。

問11 暫定再任用後の適用俸給表（1つだけ選択）

☐ 1 行政職(一)	☐ 10 教育職(二)
☐ 2 行政職(二)	☐ 11 研究職
☐ 3 専門行政職	☐ 12 医療職(一)
☐ 4 税務職	☐ 13 医療職(二)
☐ 5 公安職(一)	☐ 14 医療職(三)
☐ 6 公安職(二)	☐ 15 福祉職
☐ 7 海事職(一)	☐ 16 専門スタッフ職
☐ 8 海事職(二)	☐ 17 行政執行法人
☐ 9 教育職(一)	

問12 暫定再任用を希望した理由（当てはまるもの全てを選択）

☐ 1 在職中の知識・経験等を活用したい
☐ 2 慣れ親しんだ職場で働きたい
☐ 3 給与・勤務時間等の勤務条件が概ね自分の希望に合っている
☐ 4 自分の知識・経験等からすると公務外への就職は難しい
☐ 5 その他

問13(1) 暫定再任用に伴う転居の状況（1つだけ選択）

☐ 1 転居した（勤務地は希望地）	---->(2)へ
☐ 2 転居した（勤務地は希望地以外）	
☐ 3 転居していない（勤務地は希望地）	---->問14へ
☐ 4 転居していない（勤務地は希望地以外）	

(2) 転居した理由（1つだけ選択）

☐ 1 勤務地が住居から遠くなり通勤が難しくなった
☐ 2 退職に伴い公務員宿舎に居住することができなくなった
☐ 3 退職に伴い家族等と同居するなどの家族事情のために転居した
☐ 4 退職に伴い持ち家を取得した
☐ 5 その他

問14 暫定再任用についての評価（①～⑦についてそれぞれ1つだけ選択）

項目	満足	ほぼ満足	どちらとも言えない	やや不満	不満
①勤務地	○	○	○	○	○
②仕事内容	○	○	○	○	○
③知識・経験の活用	○	○	○	○	○
④ポスト・格付け	○	○	○	○	○
⑤給与	○	○	○	○	○
⑥休暇	○	○	○	○	○
⑦勤務形態・勤務時間	○	○	○	○	○

問15 暫定再任用という働き方の課題や問題点（1～8は当てはまるもの全てを選択）

もの 1 ～ 8 は 当 て は ま る を 選 択	☐ 1 期待されている役割が曖昧で、戸惑うことがある	-----> Dの問19へ
	☐ 2 後輩や若い世代との人間関係が難しい	
	☐ 3 これまでの知識や経験を十分に活かさない	
	☐ 4 役職が下がり、モチベーションの維持が難しい	
	☐ 5 給与の面での処遇が十分でない	
	☐ 6 宿舍等の福利・厚生が十分でない	
	☐ 7 求められる仕事の質や量が厳しい	
	☐ 8 その他 →右に具体的に御回答ください。	
☐ 9 特に課題や問題点を感じていない		

問16～問18は、問10で2～7を選択された方（国の暫定再任用職員以外で就労している方）のみ回答してください。

問16 暫定再任用を希望しなかった理由（当てはまるもの全てを選択）

☐ 1 新しい仕事に挑戦したい
☐ 2 職場内でかつての部下や同僚に気を遣わせたくない
☐ 3 後進のポストや仕事を奪いたくない
☐ 4 かつての部下の下では働きたくない
☐ 5 暫定再任用の仕事内容が希望と合致しない
☐ 6 暫定再任用の給与・勤務時間等の勤務条件が希望と合致しない
☐ 7 その他

問17 現在の職種（1つだけ選択）

☐ 1 役員(取締役、監査役、執行役員)、顧問、相談役等
☐ 2 事務系業務(管理職を含む。)
☐ 3 技術系業務(管理職を含む。)
☐ 4 専門的業務（医師、看護師、教師、司法書士、税理士等）
☐ 5 福祉業務(介護員等)
☐ 6 技能職(運転手、電工、ボイラー技士等)
☐ 7 労務職(管理人、守衛、警備員、清掃員等)
☐ 8 その他

問18(1) 仕事を探すために用いた方法（当てはまるもの全てを選択）

☐ 1 ハローワーク、人材紹介会社等のあっせん
☐ 2 内閣府官民ジョブサイト
☐ 3 インターネットの求人サイト
☐ 4 企業のWebサイトに掲載されていた採用情報
☐ 5 シニア向け再就職イベント
☐ 6 シルバー人材センター
☐ 7 新聞、情報誌の求人情報
☐ 8 家族、友人、知人等の紹介
☐ 9 その他

(2) 現在の仕事に結びついた方法（1つだけ選択）

☐ 1 ハローワーク、人材紹介会社等のあっせん
☐ 2 内閣府官民ジョブサイト
☐ 3 インターネットの求人サイト
☐ 4 企業のW e bサイトに掲載されていた採用情報
☐ 5 シニア向け再就職イベント
☐ 6 シルバー人材センター
☐ 7 新聞、情報誌の求人情報
☐ 8 家族、友人、知人等の紹介
☐ 9 その他

→ シート「D家族、家計について」の間19(1)へ進んでください。

D 家族、家計について

※令和5年9月1日現在の状況を回答してください。

問19(1) あなたを含めた世帯の人数（1つだけ選択）

☐ 1 1人	----->問20へ	
☐ 2 2人		
☐ 3 3人		
☐ 4 4人		
☐ 5 5人		----->(2)へ
☐ 6 6人		
☐ 7 7人以上		

(2) あなた以外の世帯の構成（当てはまるもの全てを選択）

☐ 1 配偶者（又はパートナー。以下同じ。）
☐ 2 親（配偶者の親を含む。）
☐ 3 子（子の配偶者を含む。）
☐ 4 その他（親族以外も含む。）

問20 世帯の1か月当たりの平均的な収入（税込み）（□に数字を回答）

あなたの	① 給与・事業収入	1 か月 約		万円
	② 定年退職後1年間に見込まれるボーナスの平均月額	1 か月 約		万円
	年金収入（③公的年金）	1 か月 約		万円
	（④公的年金以外の年金）	1 か月 約		万円
配偶者の	⑤ 給与・事業収入	1 か月 約		万円
	⑥ あなたの定年退職後1年間に見込まれるボーナスの平均月額	1 か月 約		万円
	年金収入（⑦公的年金）	1 か月 約		万円
	（⑧公的年金以外の年金）	1 か月 約		万円
他の家族からの	⑨ 収入、送金等	1 か月 約		万円
その他	⑩ その他の収入	1 か月 約		万円

問21(1) 世帯の1か月当たりの平均的な支出（□に数字を回答）

① 食料	約		万円
② 住居（家賃・ローン返済額を含む。）	約		万円
③ 光熱・水道	約		万円
④ 日用雑貨等	約		万円
⑤ 保健医療	約		万円
⑥ 交通・通信	約		万円
⑦ 子の教育	約		万円
⑧ 教養娯楽	約		万円
⑨ 税金	約		万円
⑩ 社会保険料	約		万円
⑪ その他	約		万円

(2) あなたの住居の種類（1つだけ選択）

☐ 1 持ち家（ローン返済済み又は返済なし）
☐ 2 持ち家（ローン返済中）
☐ 3 公営・公団賃貸住宅、民間借家・借間
☐ 4 公務員宿舎
☐ 5 その他

問22(1) 世帯の家計の状況（1つだけ選択）

☐ 1 十分ゆとりがある	-----> 問23へ
☐ 2 いくらかゆとりがある	
☐ 3 ゆとりはないが、赤字でもない	
☐ 4 毎月のやりくりで苦労しており、時々赤字が出る	-----> (2)へ
☐ 5 どうやりくりしても、常に赤字が出て生活が苦しい	

(2) 家計がマイナスとなる場合の対処方法（当てはまるもの全てを選択）

☐ 1 退職手当を取り崩す
☐ 2 退職手当以外の預貯金等を取り崩す
☐ 3 資産を売却する
☐ 4 自分が新たに就労する又は就労日数等を増やす
☐ 5 生計を共にする家族が新たに就労する又は就労日数等を増やす
☐ 6 子等から新たに仕送りを受ける又は仕送りを増やしてもらう
☐ 7 節約を徹底する

問23 退職手当の使用予定（□に数字を回答）

① 住宅・土地の取得、住宅の増・改築 (既に取得した住宅・土地や増・改築した住宅に対する ローン返済も含む。)	退職手当総額の約		%
② 車・家具等の耐久消費財の購入	退職手当総額の約		%
③ 子の教育・結婚等の費用	退職手当総額の約		%
④ 海外旅行・国内旅行費用	退職手当総額の約		%
⑤ 日常生活費への充当	退職手当総額の約		%
⑥ 将来やいざという時の備え	退職手当総額の約		%
⑦ その他・未定	退職手当総額の約		%
合 計		100	%

→ シート「E その他」の問24(1)へ進んでください。

E その他

問24(1) 定年退職後の生活や生涯設計について考えるようになった時期

(1つだけ選択)

☐ 1 30歳台以下
☐ 2 40歳台前半
☐ 3 40歳台後半
☐ 4 50歳台前半
☐ 5 50歳台後半
☐ 6 60歳台

(2) 定年退職後の生活や生涯設計について考え始めるべきだったと思う時期

(1つだけ選択)

☐ 1 30歳台以下
☐ 2 40歳台前半
☐ 3 40歳台後半
☐ 4 50歳台前半
☐ 5 50歳台後半
☐ 6 60歳台

(3) 定年退職後の生活や生涯設計について考えるに当たって利用したもの

(1～8は当てはまるもの全てを選択)

全 て を 選 択 1 ～ 8 は 当 て は ま る も の	☐ 1 国の生涯設計セミナーや退職準備プログラムのセミナー等
	☐ 2 暫定再任用制度に関するパンフレット等
	☐ 3 国の生涯設計に関するホームページ等
	☐ 4 先輩職員からの話
	☐ 5 地方公共団体主催のセミナー、地方公共団体の相談窓口等
	☐ 6 民間企業主催のセミナー、銀行や保険会社等への相談
	☐ 7 書籍やインターネット（3を除く。）等による情報
	☐ 8 その他 →右に具体的に御回答ください。
☐ 9 特に利用していない	

問25 今後の生活で気にかかることや、不安に思うこと

(1～8は当てはまるもの全てを選択)

1 ～ 8 は 当 て は ま る も の 全 て を 選 択	☐ 1 日常の生活費やローンの返済といった家計に関すること
	☐ 2 住宅の取得、修繕・補修
	☐ 3 自分の再就職
	☐ 4 自分の健康や介護
	☐ 5 家族の健康や介護
	☐ 6 家族や地域の人との人間関係
	☐ 7 子の就職・結婚等
	☐ 8 その他 →右に具体的に御回答ください。
	☐ 9 特にない

問26 定年退職前にもっと知っておけば良かったと思うこと

(1～10は当てはまるもの全てを選択)

1 ～ 10 は 当 て は ま る も の 全 て を 選 択	☐ 1 年金、保険に関する情報
	☐ 2 資産運用に関する情報
	☐ 3 税金、相続に関する情報
	☐ 4 暫定再任用制度や再就職等の仕事に関する情報
	☐ 5 60歳以降の働き方やキャリア形成の仕方に関する情報
	☐ 6 余暇活動についての情報、ボランティア等の社会参加の方法
	☐ 7 健康管理の情報
	☐ 8 介護等の情報
	☐ 9 退職後の生活の心構え
	☐ 10 その他 →右に具体的に御回答ください。
	☐ 11 特にない

問27は、郵送された用紙で回答する方のみ回答してください。

問27 メール回答ではなく、郵送用紙で回答した理由

(1～4は当てはまるもの全てを選択)

全 て を 選 択 は ま る も の は 当 て は ま る も の は 当 て	☐ 1 紙で回答するほうが簡便
	☐ 2 自宅・職場等、自分の身近な場所にインターネット環境がない
	☐ 3 スマートフォン・携帯電話のみでは回答がしにくい
	☐ 4 その他
	☐ 5 特に理由はない

質問は以上です。最後まで御協力いただきありがとうございました。